



ピース・ウイング長崎

情報 BOX

(No. 281 2024年6月発行)

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117 長崎市平野町 7-8

TEL : 095-844-9922

https://www.peace-wing-n.or.jp

協会
LINE ↓



協会
Instagram ↓



被爆場所等で語る被爆証言映像「8月9日の記憶」上映会

このたび令和5年度に撮影した、被爆場所等で語る被爆証言映像「8月9日の記憶」が完成し、関係者の皆様にご覧いただきたく上映会を開催します。

この証言映像は、本人が被爆した場所で体験を語るほか、被爆当時の写真や絵などを挿入し、当時の様子が分かりやすいものになっています。

ご多忙中と存じますが、当時の足跡をたどりながら体験を語る被爆者の方々の映像をご覧ください。 <入場無料・事前予約不要>



詳しくはコチラ

日時 6月8日(土)13:00~15:00 (開場 12:30~)

場所 長崎原爆資料館ホール (長崎市平野町 7-8)

内容 ①「8月9日の記憶」上映 (約20分×4人)

[森田 宏氏、三瀬 清一郎氏、市丸 彪氏、小峰 秀孝氏]

※上映後、被爆者の方々よりご挨拶いただく予定です

②長崎居留地キッズコーラスによる平和を願う合唱



●○● 家族・交流証言者 定期講話のご案内 ●○●

次世代が
被爆体験を語ります

Storytelling of the Atomic Bombing Experience

被爆を体験した方の思いを
受け継ぎ、伝えます

【6月】 6月13日(木) 14:00~15:00

6月23日(日) 10:00~11:30

場所：長崎原爆資料館 ビデオルーム2

※木曜日は2人、日曜日は3人がお話しします
「一部だけ」「一人だけ」の聴講も可能です

「被爆者健康講話」開催のお知らせ

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館では「被ばく医療協力事業」の一環として、長崎大学原爆後障害医療研究所の協力のもと、平成20年度から「被爆者健康講話」を開催しております。今年度は6月から来年3月まで毎月1回、全10回の講話を予定しております。6月の第1回講話の内容は以下のとおりです。皆さまのご参加をお待ちしております。

<第1回 被爆者健康講話>

日時：6月13日（木）13:00～14:00

※開始15分程度、開講式を実施します

場所：追悼平和祈念館 地下2階 交流ラウンジ

テーマ：健康リスクってなに？

講師：長崎大学原爆後障害医療研究所 高村 昇教授



- 入場無料・事前予約も不要
- 被爆者の方以外でも参加できます
- 「ながさき県民大学連携講座」となっています

国際交流のつどい

今年度2回目の国際交流部会例会は、被爆4世の原田晋之介さんを講話者としてお招きします。



原田さんの曾祖父は、広島と長崎で被爆した二重被爆者の故・山口 彊(つとむ)さんです。被爆4世の原田さんは以前、曾祖父の被爆体験を語ることに疑問を感じていました。

しかし、家族と一緒に継承活動続けるなかで、ひとつの考えと決断が芽生えてきました。

※日本語と英語で話します

日時：6月8日(土)10:00～11:30

場所：追悼平和祈念館

地下2階 交流ラウンジ

朗読会「9日を忘れない」

被爆体験記朗読ボランティア「被爆体験を語り継ぐ 永遠(とわ)の会」は、8月9日を忘れないために、毎月9日に被爆体験記を朗読しています。

6月の「9日を忘れない」は、その半生を写真と共に歩んだ長崎平和推進協会・写真資料調査部会長と、原子雲の下で起こった事実を伝えてくれたアメリカ軍の従軍カメラマンの言葉を朗読します。

日時：6月9日(日)

11:02～11:30

場所：追悼平和祈念館

地下2階

交流ラウンジ



朗読者：山下恵子、佐藤直子